

非同期型と同期型の比較

Asynchronous vs Synchronous



非同期型

定義：

学習にリアルタイム・インタラクション（同時参加）が必要ない形式のこと。学習は受講生各自のペースで進行されるもの。受講生の参加と習得確認は、期限や必修技能のテストによって確認される。

同義語：

- 自己ペース型（Self-paced learning）
- 自習（Student directed learning）
- オンデマンド（On demand）
- 録画済み映像教材（Pre-recorded）

例：

- 録画済み映像教材、またはウェビナー形式
- ビデオを視聴し、ノートを取る
- 共同でレポートを作成する（例えば、Google ドキュメントでシーケンスを共同で作成するなど）
- 受講生がビデオをアップロードする
- 内省（クラスで学んだことを振り返る、レポートや日誌に残すなどの記録活動、その他）

同期型

定義：

学習はトレーナーと生徒の1対1、またはトレーナーと生徒全員の1対多数でのリアルタイム・インタラクション（同時参加）が必要な形式のこと。受講生の参加と習得確認は実演や必修技能のテストによって確認される。

同義語：

- リアルタイム学習（Real time learning）
- ライブ映像でのインストラクション（Live virtual instruction）
- 既定の開始と終了時間（Fixed start and end time）
- インタラクティブ/双方向対話形式（Interactive）

例：

- ライブウェビナー
- ライブチャットやインスタントメッセージング
- ライブやリアルタイムでの質疑応答
- アップロードしたビデオについてトレーナーから受講生へのフィードバックをライブで行う
- トレーナーや講師陣の先生と受講生たちの分科会